



Since 1972.2.24

帯広西ロータリークラブ

4

2009, APRIL

第1805回例会

平成21年4月9日



# 会報

THE ROTARY CLUB OF OBIHIRO WEST  
Weekly Report

<http://www.tokachi.co.jp/wrotary/>



2009年4月

## ロータリー雑誌月間

会 長	越智 孝佳	広報委員長	久保 且佳
副 会 長	太田 万也	広報副委員長	堂山 啓太
副 会 長	神田 龍一	委 員	安原 明彦
幹 事	石原 英樹	委 員	飯田 正行
会 計	高田 晃一	委 員	横田 幸宏
S A A	佐々木和彦	委 員	上垣香世子



**エコキャップの回収に  
協力して下さい**  
世界の子どもたちにワクチンを届けよう!

## ■会長報告

会長 越智 孝佳



皆さん、こんにちは。会長報告を申し上げます。

先週末より北朝鮮のミサイルとも、人工衛星ともいえる発射実験で、日本も揺れ動きました。それにしても、迷惑な隣人をもったものです。我々には、全てにおいて中々理解できないものがあります。いずれにしましても、日米韓を中心にした各国の取り組みは、これから注目する必要があるでしょう。今の日本は内政、外交とも問題が山積みの状態です。

今月は雑誌月間になっています。李東建RI会長が、今月の“ロータリーの友の中”で、「電子的なコミュニケーションがすっかり普及しているようにみえる時代でも、紙とインクの雑誌の役割は私たちの組織にとって、いまだに重要です。」と書かれておりました。私も、パソコンで情報管理や分析、資料作成などを当たり前の様に長年やっておりますが、多くの電子情報と紙情報の違いを感じております。情報の扱いによって使い分けをしている気がします。私的には未だに、情報を集中して、読み込みたい時はやはり紙情報の方が深く入り込める感じがしております。

柴田ガバナー年度の直前の6月より2500地区の会員の皆様に、私達は情報を出す立場になります。改めて、情報とは何かを意識する必要もあろうかと思えます。

本日は、CLPの関連で根室よりロータリー情報委員会の天神委員長にお越し頂いております。地区もDLPを推し進めておりますので、今後クラブと地区との整合性を果たすためにも、再度CLPというものを深く理解する必要性があろうかと考えております。問題意識をもって例会に臨んで頂ければと思います。

以上で、本日の会長報告と致します。有難うございます。

## たいまつ宣言

この「たいまつ宣言」は創立30周年にあたり、西ロータリークラブの創立の心を知るところから発し、我々が未来へ向けての道標とするものである。たいまつのように我々の行く道を照らし、明るい未来へと導くものである。

- 1.我々は 垣根のない交流を目指し 友情の輪を拡げる
- 1.我々は 他に依存することなく 自らを発する
- 1.我々は 常に変革をもって 行動する
- 1.我々は 自己の研鑽の為に 真の奉仕を実践する
- 1.我々は 生涯現役であり 活動に引退はない

## ■出席状況報告

月/日	3/5	3/12	3/19	3/26
例 会	1800回	1801回	1802回	1803回
総会員数	69名	69名	69名	69名
計簿に用いる 会員数	63名	63名	63名	63名
ホームクラブ出席	44名	44名	45名	42名
メークアップ総額	13名	14名	14名	18名
欠 席 者	6名	5名	4名	3名
出 席 率	90.5%	92.1%	93.7%	95.2%

## ■ニコニコ献金

4月9日 10,000円 累計 323,000円

## ■今月の主な行事

4月 2日 誕生・結婚祝  
9日  
16日  
23日  
30日 夜間例会



点鐘  
開会宣言  
ロータリーソング (奉仕の理想)  
ゲスト紹介

RI 第 2500 地区ロータリー情報・CLP 委員長 天神正人様

越智孝佳会長  
北川勝啓 SAA  
北川勝啓 SAA  
越智孝佳会長



(会食)

会長報告  
会務報告

石原英樹幹事

①帯広北・帯広東・音更 RC 合同夜間例会開催のご案内

日時 平成 21 年 4 月 15 日 (水) 午後 6 時  
場所 十勝川温泉観月苑

・帯広北 RC、4 月 10 日 (金) の繰下げ例会といたします。  
・帯広東 RC、4 月 14 日 (火) の繰下げ例会といたします。

②帯広 RC、夜間例会開催のご案内 (RAC 合同例会)

日時 平成 21 年 4 月 15 日 (水) 午後 6 時 30 分  
場所 ホテル日航ノースランド帯広

③帯広南 RC、夜間例会開催のご案内

日時 平成 21 年 4 月 20 日 (月) 午後 6 時 30 分  
場所 北海道ホテル

ビジター  
新会員紹介

甲斐 壽様 (福山ロータリークラブ)

小谷典之君紹介 推薦者 堀 修司会員

先日、回覧板がまわりどなた様からも意義が無く入会が認められたということでありありがとうございます。職業分類は泌尿器科医です。1962 年 2 月 20 日の生まれで 47 才です。神奈川県の高校卒業後、札幌医科大学の医学部に入学、卒業し大学付属病院で勤務されたあと 1996 年 12 月に西 20 条で帯広泌尿器科を開設され地域医療に貢献されております。最近音更の方にも病院を造られ、いとこの方と一緒に院長をされております。奥さん、二人のお子様がおられます。結婚記念日は 1988 年 3 月 27 日、趣味はゴルフ、スキー、ウィンドサーフィン。JC にいたこともありますので、西ロータリーの発展に寄与してくれるものと思って推薦いたしました。



小谷典之新入会員

ただいまご紹介頂きました小谷典之です。よろしくお願ひします。今からちょうど 13 年前、帯広に住んだこともなく友達もなく患者さんも当然知らなくて落下傘部隊というべきか帯広にて開業しましたが、当時は当然友達もいないのでとりあえず JC に入り友達を増やし、借金だけ 6 億ほどありましたのでこれを返してしまわなければロータリーに入れないとおもい一人ががんばって返しました。堀先生からも紹介がりましたが、3 年前に僕もいとこを副院長で迎えようとしたのですが、どうしても俺も院長になりたいということと、川田工業さまがどうしてもうちで病院を建てさせてくれということがマッチして、もう一軒やることになりました。これでまた医者が一人でなかなか増えないなと思っておりましたが、晴れて 4 月から副院長が来て僕もこれから木曜日の午後からフリーになりました。毎週西ロータリーの例会に出席できるようになりましたので、これからどうぞよろしくお願ひします。



ニコニコ献金

太田 豊 親睦活動委員会

佐々木和彦会員 春の風物詩として我が社が横断歩道を施工している様子が先週の道新、勝毎に掲載されました。

奥 敏則会員 大学生の甥っ子が脳腫瘍の大手術をし、一年に渡る闘病とリハビリの末、多少からだ不自由になりましたが、大学へ復学することができました。



小島清司会員 我が家に家族が一人増えました。ドイツから来た男の子です。我が家にホームステイして一年間三条高校に通学します。どうぞよろしくお願ひします。

小谷典之会員 入会させていただきました。ありがとうございます。

堀 修司会員 上の孫が札幌の高校に進学し、下の孫が小学校に入学しました。35 回目の結婚記念お祝いありがとうございます

ました。小谷先生の入会ありがとうございます。

出席報告

内海仁司出席委員長

3 月末会員数 69 名 (女性 2 名) 開催回数 4 回  
平均出席率 92.9%



プログラム

大友広明 ロータリー情報委員長

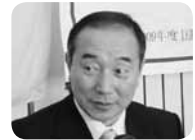
R I 第 2500 地区ロータリー情報・CLP 委員長 天神正人様  
【CLP について】

みなさんこんにちは。

このたびは、帯広西ロータリークラブの例会にお招き頂きましてありがとうございます。私は今年度地区のロータリー情報・CLP 推進委員長を務めております天神と申します。越智会長とは、かなり以前から懇意にさせていただいておりますが、昨年秋から CLP については是非例会で話してほしいと言われておりました。



さて、昨年 7 月に第一分区の利尻 RC から FAX が届きました。20 年 7 月 1 日から CLP を導入しましたという内容です。昨年秋に帯広東 RC から例会で CLP について話してほしいと要請がありました。わたしはあいにく都合が悪く釧路ベイ RC の成田前委員長に出席いただきました。第 6 分区は帯広市内のクラブは会員数が、50 人、70 人、100 人と大きなクラブですので CLP 導入はあまり必要性がないのか検討中というクラブが多い状況です。地区ガバナー事務局の調査によりますと、地区 67 クラブのうち CLP 完全採用は 6 クラブ、実施しているクラブは 20 クラブとなっております。2500 地区クラブ数は 69 クラブありましたが、小船井ガバナー年度に中川クラブが消滅し、昨年 6 月末日をもちまして佐呂間クラブが消滅しました。現在 67 クラブ、会員数は 2380 人 (平成 21 年 2 月現在) です。クラブ会員数もさまざま、手塩クラブの 9 名から帯広クラブの 100 人まで幅広いクラブとなっております。今年度の足立ガバナーは地区の決意として「奉仕の実践、培う献身」とうたっております。ロータリーが眠った組織ではなく使命感を持っていたいという強い思いが込められております。クラブ会員全員が参加する奉仕プロジェクト事業、それともなう広報活動、地域に認められるロータリークラブになってこそ会員増強も可能になるのです。そのために、土台となるロータリー情報や倫理の研修、新会員へのオリエンテーション、興味ある例会作りの工夫、マンネリ化したプログラムからの脱却が問われています。クラブの活性化は、例会出席の向上にもつながるし、また新しい指導者を育てる源泉にもなるのです。



クラブリーダーシッププランの歴史について

2000 年 9 月の国際ロータリー指導力養成・研修委員会で最初に正式登場しました。メンバー数の少ないクラブにとって委員会が多すぎる、簡素化された 5 つのクラブ常任委員会をすべてのクラブに推奨する案を提唱した。2004 年 9 月の指導力養成・研修委員、小委員会は試験的に CLP を実施した 6 カ国、18 クラブからの報告を検討し CLP を DLP (地区リーダーシップ・プラン) の延長と位置付け、すべての組織機構として推奨できるものであろうという結論に達しました。2004 年 11 月国際ロータリーは理事会で CLP を効果的なクラブの管理的枠組みとして承認しました。同時にクラブ細則を改正しました。20 名未満のクラブから 200 人を超えるクラブまであらゆる規模のクラブにとって有用な管理機構と考えられています。これによって従来の慣習にとらわれず、クラブ運営上自由な発想が可能になりました。自クラブの実情に合わせてクラブ細則をつくりなおすことができるようになりました。

ここで私のこれまでの研修セミナーを通して得た結論を話したいと思ひます。推奨クラブ細則は、あくまでも推奨であり四大奉仕委員会を常任委員会にすることもすべてはクラブ、クラブの裁量権があるということです。クラブ理事会が最高の決定機関なので、自分たちのクラブの良かれという方向に結論付けて何らかまわらないということです。CLP 最大の利点は、この機会に自分のクラブの細則を見直し、当事者意識をもってクラブを活性化する意欲をわかせる点にあります。ロータリーが会員減少に直面し、私たちのクラブの活動が果たして社会のニーズの変動に正しく適応してきたのか、なにか変革が求められているのではないかと、という共通認識のもと CLP の導入に前向きな検討をお願いしたいと思ひます。

閉会宣言

点鐘

北川勝啓副 SAA

越智孝佳会長